

第3回

医療関連産業支援セミナー

遠隔医療や在宅医療の普及について学ぶ

令和7年12月17日 水 10:30-12:00

第1部 10:35-11:15

在宅医療機器と災害時対応 —安全と運用の最前線—

在宅医療における人工呼吸器等の医療機器の安全な運用管理について解説する。災害時にも継続可能な医療体制の確保を見据え、臨床工学技士の立場から、機器トラブルへの対応策やリスクマネジメント、家族・支援者との連携の実際を解説し、在宅現場で求められる技術支援のあり方について紹介する。



国立成育医療研究センター
手術・集中治療部 医療工学室 臨床工学技士 片岡 怜 氏

第2部 11:15-11:55

遠隔医療と訪問看護 —現場が求める支援とは—

訪問看護の最前線で活躍する看護師の視点から、在宅医療現場のリアルな状況を紹介する。患者様の生活に密接に関わる中で見てきた医療機器の導入・運用における課題、遠隔医療に対する現場のニーズや懸念点を共有し、テクノロジー活用が在宅医療にもたらす可能性についてお話しする。あわせて、「最期まで住み慣れた自宅で穏やかに過ごしてほしい」という思いから地域に根ざした医療を実践してきた、かわベクリニックの取り組みについても紹介する。

医療法人綾正会かわベクリニック 看護師
川邊 綾香 氏

合同ディスカッション 11:55-12:00

主催：文京区

後援：商工組合日本医療機器協会・小石川医師会・文京区医師会・小石川歯科医師会・文京区歯科医師会
一般社団法人日本医療機器産業連合会・一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ・経済産業省関東経済産業局・
日刊工業新聞社・大田区・川崎市

印刷物番号：C0225028

講師紹介

片岡 怜 氏 所属：国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 医療工学室 臨床工学技士

臨床工学技士、博士（工学）。三菱京都病院を経て、2014年より国立成育医療研究センターに勤務。手術室や集中治療室を中心に臨床業務に従事する傍ら、医療現場の課題を工学的視点で解決する「医工連携」に力を注いでいる。

川邊 綾香 氏 所属：医療法人綾正会かわベクリニック 看護師

2005年より大阪赤十字病院で看護に従事。2015年に在宅支援診療所かわベクリニックを開院し、約700名を自宅で見守る。現在は講演や情報発信を通じて「穏やかな最期」の在り方を問い続けている。

セミナー参加の注意事項

- セミナー開始 10 分前からご入室いただけます。
- セミナーの写真撮影や録音・録画は、禁止させていただきます。
- 「Zoom」は「無料」で使用できますが、インターネットに接続するための通信料金はご参加者負担となります。「Zoom」を初めて使用される方は、必ず「接続テスト」を実施してください。
▶ [接続テスト用 URL] <https://zoom.us/test>
- 万が一繋がらない場合は、一旦 Zoom を終了し、同じ URL から改めてログインしてください。再ログインしてもつながらない場合は、下記の「セミナーに関するお問い合わせ先」までお電話またはメールをお願いいたします。
- お申込みいただいたメールアドレス宛に再視聴用の URL をご案内いたします。



セミナーの申し込み方法

- 下記 QR コードか URL より申込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_YN0xCj3WRqSTAUWSmj9Biw

- ご入力いただいた情報は、本セミナーに関する連絡、運営管理、及び区が実施する事業のご案内などの情報提供のために使用いたします。



セミナーに関するお問い合わせ先：株式会社日本医工研究所

電話：03-6403-5201 E-mail: bunkyo-ku@j-ikou.com

※本事業は文京区の委託を受け、株式会社日本医工研究所が実施しております。